

# つかこうへいをしのぶ会(すかぶら忌)のご案内

## ドキュメンタリー映画『抗い』を上映

7月10日は劇作家・つかこうへいの命日です。2010年に62歳の若さで死去。2016年から17年にかけて、西日本新聞で「そこにつか芝居があった」を連載された映画・演劇評論家の梁木靖弘さんをお呼びし、2016年7月の7回忌に第1回目の「しのぶ会」を開催。昨年は新聞記者の秦忠弘さんにつかさんとの思い出を語っていただきました。

今年6月定例会は、大分大学名誉教授の森川登美江さんに筑豊出身で日本の負の歴史の記録作家・林えいだいの作品と人柄について語って頂きました。

林えいだいとつかこうへいは一回り違いますが、また二人の接点は解りませんが、筑豊炭鉱という同じ空気を吸い、環境で暮らした偉大な二人の作家を育てた筑豊について考えたいと思います。

「すかぶら」は筑豊弁で「怠け者」の意。つかは「すかぶら」の話をあらゆるところで好んで語っています。過酷な環境で働く炭鉱労働者たちを、ほら話や卑猥な話をして和ませる「すかぶら」は愛される存在でもありました。

今回は、虐げられた人々を徹底的に取材した林えいだいのドキュメント映画『抗い 記録作家林えいだい』を上映。

筑豊の子ども達に未来永劫に語り継がれるべく、筑豊の反骨精神の3作家一上野英信、林えいだい、つかこうへいーたちが育った筑豊の風土について語り合いたいと思います。

## 記

日時：7月8日(日) 13時30分～

場所：善照寺 嘉麻市上西郷590

☎ 0948-57-0645

問合せ先：「つかこうへいと筑豊研究会」

☎ 090-4474-8051 (池田まで)